

### 家電リサイクルの処分方法は?

高島運輸(株)に持ち込んでいただく際には、事前に郵便局でリサイクル券を購入していただく。

高島運輸(株)に持ち込んでください。

【連絡先】  
高島運輸(株)  
安曇川町五番領 151-1  
☎ (32) 0270

一般家庭や事業所から排出される家電製品のうち、家電4品目(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン)は家電リサイクル法により、リサイクルすることが義務付けられています。

これらの家電リサイクル品を処分する際は、環境センターではなく、購入された小売店引き取っていただくか、購入された小売店がわからない場合は、高島運輸(株)に持ち込んでください。



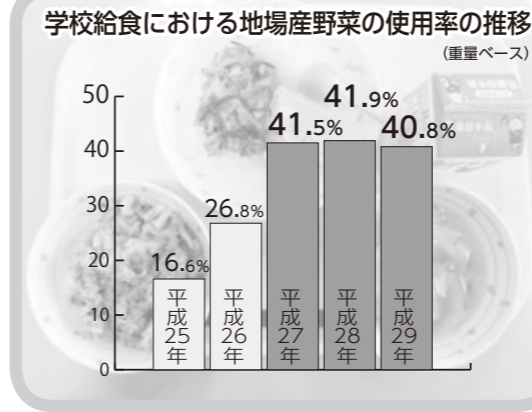
【連絡先】  
高島運輸(株)  
安曇川町五番領 151-1  
☎ (32) 0270

き、リサイクル券とともに家電リサイクル品を持ち込んでいただく必要がありますので、ご注意ください。

なお、高島運輸(株)にご自身で持ち込めない場合は、郵便局でリサイクル券を購入し、高島運輸(株)に相談をしてください。

※運搬料金が必要になります。

家電リサイクル品の処分方法を教えてください！



市内には4つの学校給食センターがあり、1日約4,000食の給食を作っています。

市では、食育の観点から給食に地場産野菜を取り入れることを力を入れており、左表のとおり今では、重量ベースで40%を超える地場産野菜を使用しています。(食材の品目ベースでは、県下平均28.5%、高島市35%)

現在、地場産野菜を提供いただいている生産者の方は約40人で、新鮮でおいしい野菜を学校給食センターに届けてくださっています。

6月は食育月間です。  
また、毎月19日は食育の日です。

食生活はさまざまな人々の活動に支えられていることに感謝して、毎日の食事をいただきましょう。

☎ 学校給食課 ☎ (32) 1716

今後「顔が見えて安心」な野菜を給食に取り入れていきます。

なお、お米は高島市産の環境こだわり米を使用しています。大豆、鶏卵、生しいたけ、もち米についても、地場産使用率は、ほぼ100%の状況です。

▼給食で使用している地場産野菜  
なす・大根・小松菜・白菜・玉ねぎ・キャベツ・葉ねぎ・じゃがいも・人参・ほうれん草・南瓜・さつまいも・きゅうり・青ピーマン・ブロッコリー

教育委員会の取り組み

市の学校給食は スゴイ!!



安全安心

交通事故発生状況

☎ 高島警察署 ☎ (22) 0110  
(平成30年4月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	22件	-12件
死者数	1人	0人
傷者数	26人	-22人

発生場所	件数
マキノ	4件
今津	3件
朽木	2件
安曇川	8件
高島	3件
新旭	2件

※概数



火災・救急・救助件数

☎ 消防総務課 ☎ (22) 5401  
(平成30年4月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	2件	7件
車両	0件	0件
林野	1件	1件
その他	2件	7件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	17件	48件
一般負傷	28件	137件
急病	146件	660件
その他	31件	126件

救助	件数	累計(1月~)
火災	0件	1件
交通事故	2件	7件
水難事故	0件	0件
その他	2件	4件

環境放射線測定結果

☎ 原子力防災対策室 ☎ (25) 8133

●月平均値(平日測定)	前月平均値
マキノ(マキノ支所前駐車場) 0.065 μSv/h	0.058 μSv/h
今津(今津支所庫付近) 0.034 μSv/h	0.034 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場) 0.061 μSv/h	0.060 μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場) 0.045 μSv/h	0.042 μSv/h
高島(高島支所東駐車場) 0.059 μSv/h	0.056 μSv/h
新旭(高島市役所北側玄関前) 0.046 μSv/h	0.062 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。  
※平常時の値はおおむね0.2μSv/h以下です。

自衛隊と共に

高島市は、明治19年に旧陸軍により開設された饗庭野演習場が所在し、また、その後の昭和27年には、陸上自衛隊今津駐屯地(以下「今津駐屯地」)が、そして、昭和47年には航空自衛隊饗庭野分屯基地が開設され、今日まで実に130年余の長い歴史を共に歩んできました。

万一、災害などが発生した場合には救助活動も展開いただいでおり、練度を高めるため日々厳しい訓練を重ねていただいでいます。

その様な中で、国の防衛大綱には、現在全国に配備されている約700両の戦車を300両に削減し、また、中期防衛力整備計画(平成26~30年度)では、北海道および九州以外に所在する戦車を廃止すると明記されています。今後、年内にも新たな防衛大綱ならびに中期防衛力整備計画が見直され、その中で具

体的方針が示される事になる予定です。同時に、戦車大隊が、そのほとんどを占める今津駐屯地の部隊再編が検討されているとの話も聞いています。

過日、小野寺防衛大臣をはじめとして防衛省の各幹部の方々に対しまして、今回の見直しにおいては、市に所在する自衛隊のより一層の体制維持・強化に特段の配慮をいただきますよう強く要望してきたく所存であります。

これまでの長い歴史の中で、今津駐屯地には、皆さんの安全安心な生活を支えていただき、また、地域コミュニティへの参加など市のまちづくりにも積極的に貢献いただいできたことを踏まえ、皆さんのご理解をいただきますよう、よろしくお願ひします。

福井正明

市長雑記

